

初めて
里帰りする
銅鐸



豊沢銅鐸
文化庁所蔵
(京都国立博物館保管)
写真提供：
京都国立博物館

初めて
里帰りする
土器棺



河原田遺跡出土
5号土器棺
愛知大学
総合郷土研究所蔵

二千年の
時を越えて
再会する
兄弟銅鐸



伝滋賀県琵琶湖出土銅鐸
国立歴史民俗博物館蔵
写真提供：国立歴史民俗博物館

広石銅鐸
渡辺鐘治氏所蔵



水神平遺跡出土
独鈷石
豊川市民俗資料館所蔵

愛知県豊川市は、近年、隣接する宝飯郡4町との合併を重ねて新しく歩み始めたところです。三度の合併を経て人口は約1.5倍、面積は約2.5倍、埋蔵文化財の数は約5倍になりました。

市域の拡大は、人口や面積の拡張にとどまるのではなく、新たな歴史・文化の拡充となったことは言うまでもありません。なかでも、新たに市域に加わった市の北部と南部には、弥生土器の標識遺跡である水神平遺跡・長床遺跡・欠山遺跡や、3か所の銅鐸出土地、多種多量の木器を出土した篠東遺跡などが所在しており、これらの遺跡がより多くの事柄を私たちに語りかけてくれるようになりました。

これらの遺跡の調査成果は、報告書や町史(誌)として公開されているだけでなく、現在、豊川市が所蔵・保管している膨大な考古資料にも反映されているところです。しかし、当館が常設展で公開しているものはごく一部に過ぎません。

そこで、今回の企画展では、日ごろの常設展ではなかなかお目に掛けることができなかった当市収蔵資料を、市外から里帰りする逸品——初めて里帰りする銅鐸や、二千年の時を越えて再会する兄弟銅鐸など——と一緒にご覧いただきながら、弥生文化の技術と美意識を探ります。



交通案内

電車◎JR飯田線「豊川」駅・名鉄豊川線「豊川稲荷」駅下車徒歩15分
バス◎豊橋駅東口バスのりばから豊鉄バスで「イオン豊川店」下車徒歩約5分
JR豊川駅前のりばからコミュニティバス千両三上線「上千両集会所」ゆきで、「地域文化広場」下車徒歩1分
車◎東名高速道路「豊川IC」から約10分(駐車場96台/無料/公園と共用)
※土日は混雑が予想されるため、公共交通機関の利用や乗合せにご協力ください。

体験講座

「石の鎌をつくってみよう!」

11月25日(日) 午後1時30分～3時

▶石をけずったり、みがいたりして磨製石鎌を作ります。

講師◎原田幹氏
(愛知県教育委員会生涯学習課文化財保護室)

会場◎桜ヶ丘ミュージアム 第2実習室

対象◎小学4年生から
中学生まで
(小学生は要保護者同伴)

定員◎24名、
申し込み先着順

参加費◎無料

申込み開始日◎11月6日(日) 午前9時～



講演会

「コメ作りの始まり
～新豊川市域を中心として～」

本展のイメージキャラクター
「やよいちゃん」

12月1日(土) 午後2時～3時30分

講師◎前田清彦氏(豊川市教育委員会生涯学習課)

会場◎桜ヶ丘ミュージアム 会議室

定員◎50名、申し込み先着順

参加費◎無料

申込み開始日◎11月6日(日) 午前9時～



イベント

「お気楽♪弥生チャレンジ」

12月9日(日) 午前10時～午後4時

▶なりきり弥生人体験を楽しんでみませんか?

- ミニ貫頭衣をつくってみよう!
- 貫頭衣を着てみよう!
- 杵と臼で脱穀体験してみよう!
- 弓矢を使ってみよう!
- 黒曜石で紙を切ってみよう!
- 銅鐸を鳴らしてみよう!
- 本物の弥生土器に触ってみよう!

場所◎桜ヶ丘ミュージアム
1階ロビー

対象◎どなたでも

定員◎なし(一部のイベントは
材料がなくなり次第終了)

申し込み不要

当日随時受け付け
時間内に直接会場へ
お越しください

参加費◎無料



ミニ貫頭衣



黒曜石



ギャラリートーク

12月9日(日) 午後2時～

▶学芸員による企画展示室内での解説です。

ロビーコンサート

11月16日(金) 午後6時30分～

▶ジャズ in Night Museum

出演◎三井盛三・ジャズピアノトリオ
ゲスト:みとこ

会場◎桜ヶ丘ミュージアム 1階ロビー

対象◎どなたでも

定員◎100名

観覧料◎前売500円(当日600円)

チケット発売日◎10月16日(日) 午前9時～

12月8日(土)

午前の部◎午前11時～

午後の部◎午後1時30分～

▶Hessentrio〜クラリネット、ホルン&ピアノ

出演◎ヘッセントリオ
(つつみあつき氏・吉田章氏・伊藤真理子氏)

会場◎桜ヶ丘ミュージアム 1階ロビー

対象◎どなたでも

定員◎なし/観覧料◎無料